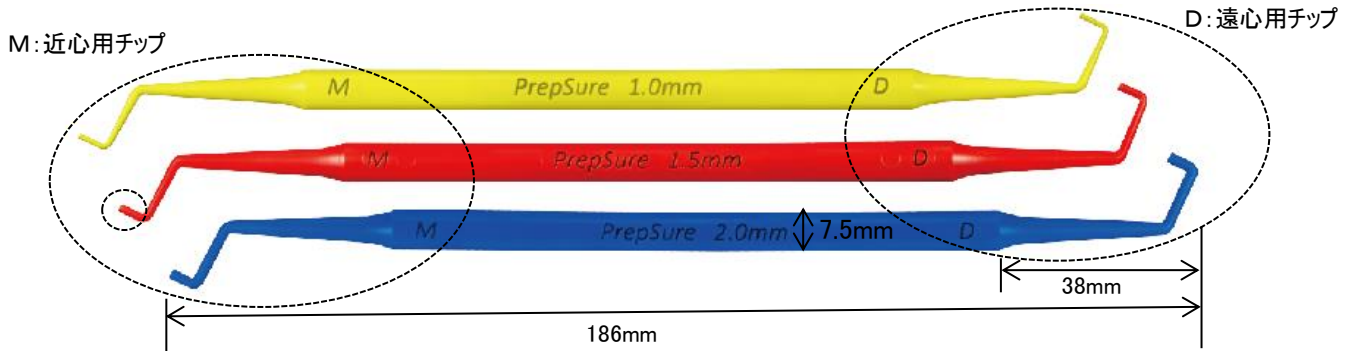


プレップシュア II 取扱説明書

形状及び寸法

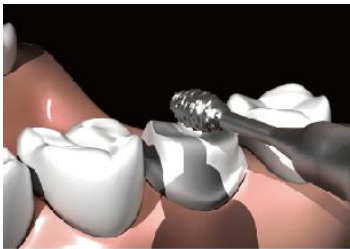


種類(チップ先端部の直径): 1.0mm、1.5mm、2.0mm

材質: アセタール樹脂

ご使用方法

- 1.使用する補綴物の材質に応じて、使用する種類を選びます。
- 2.使用する前に滅菌ポーチに入れ、オートクレーブ滅菌(最大 132°C、10 分間、最大圧力 30psi)を行います(乾燥工程を除く)。
- 3.以下の手順にて行って下さい。



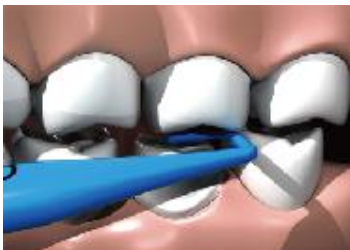
補綴物の材質に応じて、おおよその形成量にて形成します。



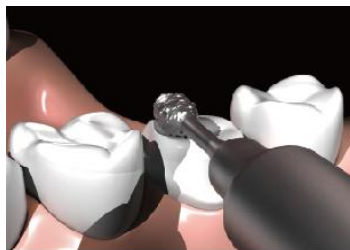
形成を続ける前に、クリアランスを確認します。



プレップシュア II の近心用チップを形成歯のクリアランスに挿入し、近心面から咬合面まで滑らせるようにして、形成量を確認します。



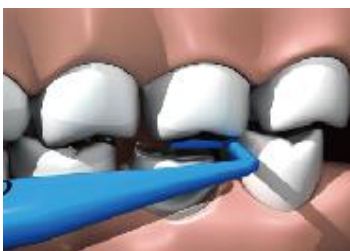
プレップシュア II の遠心用チップを形成歯のクリアランスに挿入し、遠心面から咬合面まで滑らせるようにして、形成量を確認します。



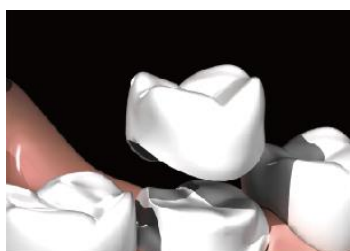
チップが押しつけられたり、咬合できない場合は、不十分な形成量のため、形成が不足している部分の再形成を行います。



再形成後、プレップシュア II の近心用チップを形成歯のクリアランスに挿入し、近心面から咬合面まで滑らせるようにして、形成量を確認します。



プレップシュア II の遠心用チップを形成歯のクリアランスに挿入し、遠心面から咬合面まで滑らせるようにして、形成量を確認します。



プレップシュア II の両チップが、形成歯のクリアランスを滑らかに通過させることができれば、支台歯形成に必要な最小限で正確なクリアランスの確保ができています。



ご使用上の注意

- ①上記のチップの選択は目安として、実際の支台歯形成に必要な形成量は、補綴物の材料の製造業者の指示に従うこと。
- ②本品に劣化等が見られた場合には、使用を中止し、適宜交換して使用すること。
- ③本品の先端部が曲がったり、変形した時は、廃棄すること。
- ④本品に対して、発疹・皮膚炎などの過敏症の既往歴がある患者には使用しないこと。
- ⑤本品の使用により、発疹などの過敏症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止すること。
- ⑥歯肉および口腔内に痛みや傷又は腫れがある場合には、使用をしないこと。
- ⑦本品を使用後は、速やかに清掃、洗浄し、付着物を除去した後、オートクレーブ滅菌（乾燥工程を除く）を行うこと。
- ⑧無理な角度、過度の加圧での使用は避けること（変形および破損する恐れがあるため）。
- ⑨歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

保管方法

本品は水分や腐食性薬剤および直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

清掃、洗浄、滅菌方法

- 1) 流水下でブラシ等を用いて本品の汚れを除去します。
- 2) 本品を洗浄液等に浸漬し、超音波洗浄（10～20 分間）を行い、水洗し、乾燥させます。
- 3) 本品を滅菌ポーチに入れ、オートクレーブ滅菌（最大 132℃、10 分間、最大圧力 30psi）を行い、5 分間冷却させます。
乾燥工程は行わないこと。

製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称

製造販売業者	株式会社モリムラ
住所	東京都台東区上野 3-17-10
電話番号	03-5808-9350
製造業者	DIRECTA AB（ダイレクタ社）
製造国	スウェーデン